

# 新製品 紹介

# IoT対応型ホテル旅館の 省エネ見える化パッケージ

<株式会社 ショウエイ>

## 1. はじめに

ホテルや旅館を運営される中で、年間の水光熱費等は管理されていますが、時間帯消費推移や日々の宿泊者1人に対する水光熱費の把握まではなかなかできていないことが多く、それらの見える化を順次進めることにより、固定費削減や更なるサービス向上に結びつきます。しかし工期による休館や高額予算等で導入が進まないのが現状であり、その解決策として販売を開始した「IoT対応型ホテル旅館の省エネ見える化パッケージ」を紹介します。

## 2. システム概要

このパッケージは、施設様の規模や意向に沿った必要最小限の内容で「省エネ」や「見える化」の構築を行います。また、設置工事も施設内Wi-Fiや特定小電力無線等を利用することにより、分散している設備機器に対し大掛かりな計装を行う必要がないため営業への支障を最小限にします。さらに、インターネットを通してデータを遠方で閲覧することができ、弊社保守契約により、温浴システムを含めた設備機器から施設全体を常時お守りします。

## 3. 納入実施例

2016年11月に公益社団法人国際観光施設協会と弊社で生産性向上を目的とした共同事業を実施し、青森県の中規模温泉旅館(88部屋)に「IoT対応型ホテル旅館の省エネ見える化パッケージ」を納入しました。内容は、施設全体の水光熱費の見える化と温浴システムの省エネを行い、利用者数増減と水光熱費の変動等を相互確認しながら、生産性向上の指標として従業員様で活用していただくことでした。

### 3.1 実施内容

分散されて設置されている各測定器データは、館内Wi-Fiと無線にてデータ管理用クラウドサーバに

収集、それにより計装及び設置工事の簡略化が図られ、ホテルの営業を停止することなく低コストで実施できました。また、温浴用ろ過装置4系統にインバータを設置し、負荷のかかる時間帯のみ全力運転を行うよう自動切替機能を装備し、電力低減を行いました。さらには、業務に携わる従業員様が日々の水光熱量を確認できるようエレベータホール脇に確認用大型モニタを設置しました。このデータは、クラウドにて、遠方でもブラウザにて確認できます。

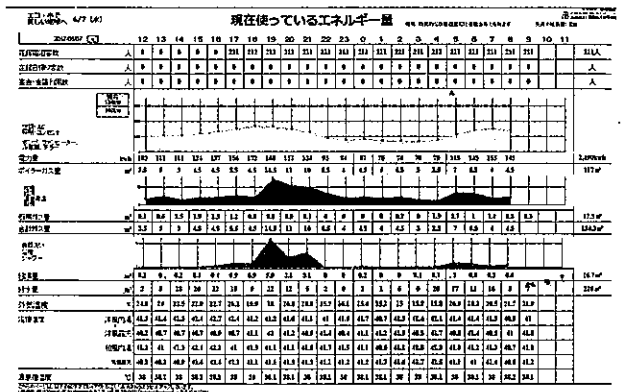


図2 従業員確認用大型モニタ画面

### 3.2 採用効果

施設の従業員様は、モニタにより日々のエネルギー使用量が確認できるため、省エネ意識を向上することができ、生産性向上に役立てられています。

さらに、浴槽用ろ過装置インバータ制御化と掛け流し風呂運転見直しにより、3か月の実測調査にて年間換算で100万円の電力コストの削減ができました。

### 連絡先

株式会社 ショウエイ 本社 開発部 新田勇人

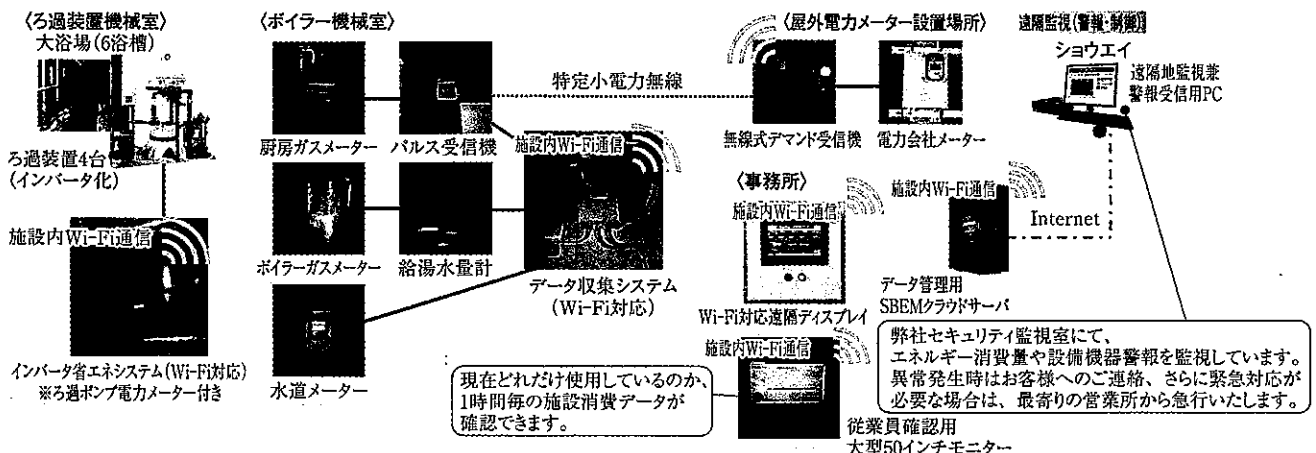


図1 納入実施例システムフロー